

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリア造形 I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	一色 信宏	建築デザイナーの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

平面図の立体スケッチ法(展開・立面・パース)を学び建築模型製作の基礎実習。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月11日	テクニック課題01 いろいろなヴォリュームをつくる			
2	4月18日	テクニック課題02 単純な建物をつくる			
3	4月25日	創作課題01 小さな小屋(外観)・お店をデザインする□			
4	5月9日	創作課題01 小さな小屋(外観)・お店をデザインする□			
5	5月16日	創造課題02 小さな小屋+内部空間をつくる			
6	5月23日	創造課題02 小さな小屋+内部空間をつくる			
7	5月30日	創造課題02 小さな小屋+内部空間をつくる	小さな小屋	6月1日	
8	6月6日	テクニック課題03 敷地 外構 配置模型をつくる			
9	6月13日	テクニック課題03 敷地 外構 配置模型をつくる			
10	6月20日	創作課題03 光の空間を考える			
11	6月27日	創作課題03 光の空間を考える			
12	7月4日	創作課題03 光の空間を考える	光の箱	7月6日	
13	7月11日	テクニック課題03 模型で構造を学ぶ			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン製図 I A</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	佐藤 一武	<small>建築士の 実務経験あり</small>	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

図面の機能や読み方から線一本を引く練習から始まり、平面図、展開図、立面図の作図技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	用具の説明 線を引く 文字の練習			
2	4月19日	線の練習	線の練習	4月19日	
3	4月26日	平面図の描き方1/50			
4	5月10日	平面図の描き方1/50 2階建住宅平面図1/50			
5	5月17日	2階建住宅平面図1/100			
6	5月24日	2階建住宅平面図1/100	1/100平面図	5月24日	
7	5月31日	床面積計算			
8	6月7日	2階建住宅断面図1/50			
9	6月14日	2階建住宅断面図1/100	1/100断面図	6月14日	
10	6月21日	2階建住宅立面図1/50			
11	6月28日	2階建住宅立面図1/100			
12	7月5日	2階建住宅立面図1/100	1/100立面図	7月5日	
13	7月12日	予備日			
14	期末試験 期間	期末試験			

**成績の評価方法** 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

**テキスト** 定番 建築製図入門

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>建築インテリア材料</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	椎名 康一	建築デザイナーの 実務経験あり	AD・IF	①	2	③
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

各種材料の力学的な強度、木材、石材、セメント、コンクリート、金属、塗料等の性質と用途

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月12日	鉄筋工事			
2	4月19日	型枠工事			
3	4月26日	コンクリート工事			
4	5月10日	鉄骨工事			
5	5月17日	コンクリートブロック工事その他			
6	5月24日	木工事①			
7	5月31日	木工事②その他			
8	6月7日	防水工事その他			
9	6月14日	左官工事その他			
10	6月21日	タイル・石工事その他			
11	6月28日	塗装工事その他			
12	7月5日	建具・ガラス工事その他			
13	7月12日	内装工事・改修工事その他			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 図説やさしい建築材料改訂版

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>プレゼンテーション I A</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	小野 剛	インテリアデザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

コラージュ、デッサンなど基礎的な観察力・発想力を高め、作品のまとめ方とプレゼンテーション力をつける。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	線の演習1 線の表情 点～立体へ <small>キャラクターを描こう 直線を描こう 面を描こう 立体を描こう</small>			
2	4月20日	線の演習2 触覚を研ぎ澄ます 立体を捉える 耳を描こう 自画像を描こう			
3	4月27日	線の演習3 構造を捉える 外に出て植物の構造をスケッチしよう			
4	5月11日	プレゼンから実作へ <small>実務においてプレゼンテーションがどのように生かされるのか体感しよう</small>			
5	5月18日	パースの演習 パースの仕組み 添景 人 植物 車 陰などの書き方			
6	5月25日	パースの演習 パースの表現力① <small>巨匠の真似をしてみよう 色えんぴつ コピック クレパス</small>			
7	6月1日	パースの演習 パースの表現力② <small>巨匠の真似をしてみよう 色えんぴつ コピック クレパス</small>			
8	6月8日	パースの演習 パースの仕組み アクソメ1 アクソメ図法のおさらい 実習1			
9	6月15日	パースの演習 パースの仕組み アクソメ2 スケッチパース実習2	課題提出	6月15日	
10	6月22日	パースの演習 パースの仕組み 1点透視(インテリア)1 1点透視図法のおさらい 実習1			
11	6月29日	パースの演習 パースの仕組み 1点透視(インテリア)2 スケッチパース実習2	課題提出	6月29日	
12	7月6日	パースの演習 パースの仕組み 2点透視(外観)1 2点透視図法のおさらい			
13	7月13日	パースの演習 パースの仕組み 2点透視(外観)2 スケッチパース実習2	課題提出	7月13日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト だれでもできる[超簡単]建築パース改訂版

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン実習A</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	藤田 直樹	建築デザイナーの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	4単位/60時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

建築と生活にかかわる寸法を把握する。そして、建築空間を考える技法の習得。  
各種建築物の研究・リサーチ(目的、用途、デザイン、構造等)を建築史より学ぶ。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月13日	マインドマップ作成、プレゼン、身体尺、測定			
2	4月20日	コンセプトをカタチにする① コンセプト→ダイアグラム→プラン(喜怒哀楽の家)→プレゼン (ゾーニングプラン、動線計画をまとめる)	生活像と空間像の検討 /人体・動作寸法の検討 /感覚・知覚特性の検討 /心理・行動特性の検討 を行いながら、人間工 学を理解し、住まい手 のもつ空間イメージを住 宅計画に結びつける手 法を教授する		
3	4月27日	コンセプトをカタチにする② コンセプト→ダイアグラム→プラン(水の家)→プレゼン (ゾーニングプラン、動線計画をまとめる)			
4	5月11日	街と敷地を読む① 「水戸らしさとは？」サーベイ(グループ) フィールドワークを行い発表資料作成		町の風土や自然が住環 境に及ぼす影響やつな がりを考え、気候・空気 /気象・気候/室内気候/ 空気/空気汚染 を理解する	
5	5月18日	街と敷地を読む② 「そこに建てる意味」プレゼン(グループ)			
6	5月25日	光の箱① 課題説明、コンセプト、スケッチ試作	光/採光/日照と日影/日 射		
7	6月1日	光の箱② 試作、試行錯誤の工程			
8	6月8日	光の箱③ 模型製作、コンセプトシート作成・提出		光の箱	6月8日
9	6月15日	居場所オブジェクト① コンセプト・スケッチ	空間模型を製作し、音の 与える影響を考え、 音/音の性質/吸音・遮音/ 残音・反響/騒音 を理解する		
10	6月22日	居場所オブジェクト② 1/10模型製作			
11	6月29日	自分の体を支えるモノ① コンセプト、スケッチ、図面			
12	7月6日	自分の体を支えるモノ② 1/10の試作、試行錯誤の工程			
13	7月13日	自分を体を支えるモノ③ 実寸1/1本製作、プレゼン準備、提出	自分の体を支 えるモノ	7月13日	

成績の評価方法 提出課題50%、授業への取り組み姿勢・出欠状況50%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリアカラー</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	田鎖 陽子	カラーコーディネーターの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

カラーの基礎知識を学ぶと共に、色彩・明度・彩度など色の特性、イメージのカラープランニング力を修得する。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	色彩のはたらき 色の連想、残像現象			
2	4月21日	光と色、色の分類 色の三属性、色の表示方法			演習台紙
3	4月28日	混色 PCCストーン			練習課題
4	5月12日	色の心理的効果			練習課題
5	5月19日	色相配色 トーン配色			
6	5月26日	色相×トーン配色 配色技法			
7	6月2日	9イメージ 漢字からイメージ連想 9イメージ 3色配色			
8	6月9日	配色技法 自然界の色の見え			
9	6月16日	9イメージ 9色配色			練習課題
10	6月23日	対比と同化 透目性、視認性			
11	6月30日	9イメージ ミニカラージュ			
12	7月7日	9イメージ ミニカラージュ			
13	7月14日	9イメージ キーワードまとめ			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト A・F・T色彩検定公式テキスト3級編

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>スペースデザイン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	藤田 直樹	建築デザイナーの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

敷地の選定、構造寸法、住宅の形式と計画、住宅一般の間取りと平面計画

回数	月/日	授業内容	規定課題	切日	備考
1	4月14日	イスのデザイン、名作イスの紹介 (作業イス、くつろぎイス)	家具・機器の人間工学面の検討/空間の配置と規模の検討/寸法の検討/造形原理の検討/色彩の検討/安全性の検討/性能と評価/コストと維持管理の検討を行い、住宅設計の進め方を理解する		
2	4月21日	リビングの設計、図面作成、身体尺から考える (ソファ、テーブル、TV台)			
3	4月28日	ダイニングの設計、図面作成 (テーブル、イス、棚)			
4	5月12日	キッチンの設計、図面作成 (キッチン台、食器棚、食品庫)			
5	5月19日	寝室の設計、図面作成 (ベッド、ドレッサー、WIC)			
6	5月26日	子供部屋の設計、図面作成 (机、イス、ベッド、棚、ロフト)			
7	6月2日	サニタリーの設計、図面作成 (WC, 風呂、脱衣室、洗面)			
8	6月9日	階段・玄関の設計、図面作成 (下駄箱、収納、直階段、折階段)			
9	6月16日	「〇〇の家」 コンセプト、ゾーニング			
10	6月23日	「〇〇の家」 プランニング		〇〇の家	7月14日
11	6月30日	「〇〇の家」 手描きパース作成(ペン入れ・着色)・提出			
12	7月7日	「〇〇の家」 プレゼン			
13	7月14日	自分の体を支えるモノ・プレゼン			

成績の評価方法 提出課題50%、授業への取り組み姿勢・出欠状況50%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>建築インテリア研究</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	藤田 直樹	建築デザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

空間をデザインする上で必要な建築/インテリア環境設定を理解するために、歴史的背景や様々な事例を学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月14日	西洋建築史、古代 オリエント・エジプト			
2	4月21日	古代 ギリシャ・ローマ			
3	4月28日	中世 初期キリスト教・ビザンツ・ロマネスク			
4	5月12日	中世 ゴシック、ルネサンス			
5	5月19日	中世 バロック、新古典主義			
6	5月26日	近世 歴史主義、産業革命			
7	6月2日	近世 アール・ヌーヴォー、ロシアアバンギャルド			
8	6月9日	近代 デ・ステイル、アールデコ			
9	6月16日	近代 バウハウス、コルビュジエ			
10	6月23日	日本建築史 寺院			
11	6月30日	日本建築史 神社			
12	7月7日	日本建築史 住宅・集合住宅			
13	7月14日	まとめ 小テスト			

成績の評価方法 提出課題50%、授業への取り組み姿勢・出欠状況50%

テキスト



## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン入門</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	迫間 美香	インテリアコーディネーターの実務経験あり	AD	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

内装で扱う建材や照明器具、壁紙、家具などに関する知識を身につけ、快適な空間を提案する力を養う。また、インテリアコーディネーターの資格にも活かす

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	オリエンテーション テキスト1インテリアデザインの仕事			
2	4月22日	テキスト3-1 インテリアデザインの図面			
3	5月6日	テキスト2-1 インテリアデザインを構成する要素			
4	5月13日	テキスト2-2 インテリアの色彩計画			
5	5月20日	テキスト2-3 インテリアの照明計画			
6	5月27日	テキスト2-4 寸法とモジュール			
7	6月3日	テキスト2-5, 2-6 インテリアの構造と仕上げ・材料			
8	6月10日	モデルハウス見学			
9	6月17日	モデルハウス見学後の考察			
10	6月24日	テキスト2-7 インテリアデザインに関する法規			
11	7月1日	テキスト2 インテリアデザインに必要な知識復習			
12	7月8日	テキスト3 インテリアデザインに必要な表現技術			
13	7月15日	テキスト4 インテリアデザインを体験してみよう			
14	期末試験 期間	期末試験			

**成績の評価方法** 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

**テキスト** 超図解で全部わかるインテリアデザイン入門 増補改訂版  
インテリアコーディネーターハンドブック統合版上下

実務経験のある教員等による授業科目

## 前期授業計画表

教科名  <b>建築インテリア構造 I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	石黒 幸喜	建築デザイナーの 実務経験あり	AD・IF	①	②	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

各種材料の力学的な強度実験、木材、石材、セメント、コンクリート、金属、塗料等の性質と用途。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	一般構造概要			
2	4月22日	1章 建物にはたらく力と構造計画			
3	5月6日	2章 木構造 ①木材 ②木構造の基礎知識			
4	5月13日	2章 木構造 ③在来工法-1			
5	5月20日	2章 木構造 ③在来工法-2			
6	5月27日	2章 木構造 ③在来工法-3			
7	6月3日	2章 木構造 ③在来工法-4			
8	6月10日	2章 木構造 ③在来工法-5			
9	6月17日	2章 木構造 ④枠組壁工法			
10	6月24日	6章 基礎 ①基礎 ②地盤			
11	7月1日	7章 下地と仕上げ ①防水 ②各部の下地と仕上げ			
12	7月8日	7章 下地と仕上げ ②各部の下地と仕上げ-2			
13	7月15日	7章 下地と仕上げ ③開口部 ④階段 ⑤和室			
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 期末試験75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、

テキスト 図説やさしい建築一般構造

## 前期授業計画表

教科名  <b>インテリア設備</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	石黒 幸喜	建築設備士の 実務経験あり	AD・IF	①	②	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

換気・空調・給排水・電気・照明等・各種建築設備の機能。時代のニーズに応えられるインテリア住宅機器の商品知識を学ぶ。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月15日	建築設備の概要① 建築設備・電気設備・企画設備概論			
2	4月22日	建築設備の概要② 電気の基礎・受変電設備・契約電力・幹線設備・電気配線			
3	5月6日	給排水・衛星設備①			
4	5月13日	給排水・衛星設備②			
5	5月20日	空気調和設備①			
6	5月27日	空気調和設備②			
7	6月3日	電気設備①			
8	6月10日	電気設備②			
9	6月17日	防災設備①			
10	6月24日	防災設備②			
11	7月1日	省エネルギー①			
12	7月8日	省エネルギー②			
13	7月15日	建築設備設計図			
14	期末試験 期間	期末試験			

**成績の評価方法** 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

**テキスト** 図説やさしい建築設備

## 前期授業計画表

教科名  <b>キャリアデザイン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	教務部	無	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

自己のアイデンティティを再確認し、将来の専門分野での適性を考える特別年間プログラム。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	4月11日	オリエンテーションテキストII追加説明、連絡網・学籍簿確認、 避難訓練・教材返品連絡、奨学金説明会連絡			
2	4月18日	入学時アンケート ワークシート①(自宅まで地図)			
3	4月25日	学科交流会連絡・個人面談スケジュール連絡 ワークシート②(アイデンティティ)・資格の目的説明			
4	5月9日	ワークシート③(学校生活と授業について) 好きなデザイン・デザイナーワークシート			
5	5月16日	好きなデザイン・デザイナープレゼン資料制作① 学科交流会アンケート			
6	5月23日	好きなデザイン・デザイナープレゼン資料制作②			
7	5月30日	好きなデザイン・デザイナー発表			
8	6月6日	ワークシート④(生活パターンを見直す) 規定課題の提出方法連絡			
9	6月13日	ワークシート⑤(清掃について考える) 一般常識問題国語lesson1~4			
10	6月20日	3ヶ月スケジュール配付・説明 一般常識問題英語lesson1~3			
11	6月27日	試験・補講の日程連絡 一般常識問題数学lesson1・2			
12	7月4日	紙の講座・工場見学連絡 水戸フェス連絡			
13	7月11日	授業アンケート、夏休みの連絡、修了制作連絡 夏休みの計画ワークシート、健康診断連絡、大掃除			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>DIY</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	本谷 由香	建築デザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

限られた空間の中で、生活を豊かにする工夫を創作により考えられる思考と技術を学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	10月3日	オリエンテーション			
2	10月17日	額縁作成① 組み立て・切る・とめる			個人制作
3	10月24日	額縁作成② 塗装			
4	10月31日	みんなのベンチ作成① 図面・材料出し・見積			グループ制作(小)
5	11月7日	みんなのベンチ作成② 組み立て・切る・とめる			
6	11月14日	みんなのベンチ作成③ 塗装			グループ制作(大)
7	11月21日	学校のどこかをよくする 現地調査・課題発表			
8	11月28日	学校のどこかをよくする① 全体エスキス・役割分担・各工程調整			
9	12月5日	学校のどこかをよくする② 見積・課程発表・制作準備			一人～グループ
10	12月12日	学校のどこかをよくする③ 制作			
11	12月19日	学校のどこかをよくする④ 制作			
12	1月10日	学校のどこかをよくする⑤ 制作			
13	補講期間	学校のどこかをよくする⑥ 発表			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリアCAD I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	雨川 充宏	空間デザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

ベクターワークスによる作図手順の解説と作図演習。3DCADにて立体表現を行う前の図面知識を修得する

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月27日	基本操作の説明			
2	10月4日	基本操作の説明			
3	10月11日	基本操作の説明			
4	10月18日	基本操作の説明			
5	10月25日	住宅平面図の作成			
6	11月1日	住宅平面図の作成			
7	11月8日	住宅立面図・断面図の作成			
8	11月15日	修了制作			
9	11月22日	修了制作			
10	11月29日	修了制作			
11	12月6日	修了制作			
12	12月13日	修了制作			
13	12月20日	修了制作	修了制作	1月11日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト Vector worksデザインブック

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン製図 I B</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	佐藤 一武	<small>建築士の 実務経験あり</small>	AD	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

居住施設の配置、平面、断面、展開、矩計、各部詳細、仕上げ表等の作図

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月27日	配置図・概要・求積図	配置・概要	9月27日	
2	10月4日	矩計図 屋根詳細 1/10			
3	10月11日	矩計図 平屋建 1/20			
4	10月18日	矩計図 平屋建 1/20			
5	10月25日	矩計図 平屋建 1/20 展開図 1/30			
6	11月1日	室内展開図 1/30→1/50	矩計図	11月1日	
7	11月8日	室内展開図 1/50			
8	11月15日	室内展開図 1/50			
9	11月22日	内部仕上表・建具表	展開図	11月22日	
10	11月29日	内部仕上表・建具表			
11	12月6日	住宅のプランニング			
12	12月13日	住宅のプランニング			
13	12月20日	住宅のプランニング	仕上表・建具表	12月20日	
14	期末試験 期間	期末試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト 定番 建築製図入門

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>プレゼンテーション I B</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	小野 剛	インテリアデザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

実際に空間のデザインを行いながら、相手に考えを表現として伝える方法を学ぶ

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	アクソメ 1点透視図 2点透視図の技法の復習			
2	10月5日	一番身近な家具、イスの実測を通してしくみ 楽しさを知る			
3	10月12日	編集とデザインの関係			
4	10月19日	ロジック・ヒエラルキー ロジック・フラット			
5	10月26日	センシビリティ・ヒエラルキー センシビリティ・フラット			
6	11月2日	北欧モダン 和モダン			
7	11月9日	バウハウスモダンデザイン ミッドセンチュリー			
8	11月16日	カラースキームをレイアウト作成し発表する			
9	11月30日	修了制作 作業 パース カラースキーム			
10	12月7日	修了制作 作業 パース カラースキーム			
11	12月14日	修了制作 作業 パース カラースキーム			
12	12月21日	修了制作 作業 パース カラースキーム			
13	1月4日	修了制作 作業 パース カラースキーム	修了制作	1月11日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト いちばんやさしいパースと背景画の描き方



実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン実習B</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	藤田 直樹	建築デザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

年間の総合進級課題。住空間のデザインを基本計画、設計製図、模型、パース、インテリア表現

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月28日	夏期課題プレゼン コンセプト 敷地と街並 調査			
2	10月5日	コンセプト プレゼン ダイアグラム 機能ゾーニング図			
3	10月12日	ゾーニング ラフプラン作成 平面図 1/100 シングルライン			
4	10月19日	プラン個別指導 平面図 1/100 シングルライン			
5	10月26日	プラン個別指導 平面図、断面図 1/100 壁厚150 表現			
6	11月2日	ラフプラン 断面図、立面図 1/100 中間審査準備			
7	11月9日	中間審査に向けて コンセプト、平、立、断			
8	11月16日	中間審査のアドバイスを盛り込む 1/100 手描 赤ペン修正→CAD			
9	11月30日	平面図(CAD)修正 屋根形状の検討、修正			
10	12月7日	立面図、断面図(CAD)修正 CAD図			
11	12月14日	配置図(CAD)修正、建物概要、設計条件 案内図、写真、タイトル			
12	12月21日	パネル用パーツ準備、パネル割り、模型の型紙、CAD入力 A1パネル作成、カラスキーム作成			
13	1月4日	A1パネル作成、カラスキーム貼付 プレゼンに向けて	修了制作	1月11日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリアカラー特講</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	田鎖 陽子	カラーコーディネーターの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

色彩心理に基づく科学的な配色計画の基礎知識を身に付け、A・F・T色彩検定3級合格を目指す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	Chapter1			
2	10月6日	Chapter2			
3	10月13日	Chapter3			
4	10月20日	Chapter3			
5	10月27日	Chapter4			
6	11月10日	Chapter5			11/13(日) 検定試験
7	前倒して 実施	Chapter6			
8	前倒して 実施	まとめテスト1			
9	前倒して 実施	まとめテスト2			
10	前倒して 実施	模擬試験			

成績の評価方法 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

テキスト A・F・T色彩検定公式テキスト3級編

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリア造形 I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	藤田 直樹	建築デザイナーの 実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

イメージした空間に合わせてインテリア模型をつくれるようになり、表現力の高い制作技術を身に付ける

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月29日	模型の作り方、テストピース、一枚残し ①光の教会/安藤忠雄(1mm 1/100)			
2	10月6日	②森山邸/西沢立衝(1mm 1/100)			
3	10月13日	②森山邸/西沢立衝(1mm 1/100)			
4	10月20日	③HouseN/藤本壮介(1mm 1/100)			
5	10月27日	③住吉の長屋/安藤忠雄(1mm 1/100)			
6	11月10日	修了制作の模型製作(1mm 1/100) スタディ模型、型紙作成			
7	11月17日	修了制作の模型製作(1mm 1/100) スタディ模型、屋根検討			
8	11月24日	練習課題(階高固定、3階建 3mm 1/50)			
9	12月1日	練習課題(模型の型紙作り)CAD 1/50			
10	12月8日	練習課題(1/50) モデルプラン模型1/50			
11	12月15日	修了制作の最終模型① 型紙作成(1/50CAD)			
12	12月22日	修了制作の最終模型② パーツ作り(1/50)			
13	1月5日	修了制作の最終模型① 模型完成(1/50)	修了制作	1月11日	

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

## 後期授業計画表

教科名  <b>インテリアデザイン入門</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	迫間 美香	インテリアコーディネーターの実務経験あり	AD	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

内装で扱う建材や照明器具、壁紙、家具などに関する知識を身につけ、快適な空間を提案する力を養う。また、インテリアコーディネーターの資格にも活かす

回数	月/日	授業内容	規定課題	× 切日	備考
1	9月30日	テキスト第1章「ICの誕生とその背景」 テキスト第2章「ICの仕事」			
2	10月7日	テキスト第3章「インテリアの歴史」			
3	10月14日	テキスト第4章 「インテリアコーディネーションの計画」			
4	10月21日				
5	10月28日	テキスト第5章 「インテリアエレメント」			
6	11月4日				
7	11月11日	家具ショールーム・カーテンなど エレメント見学			
8	11月18日	テキスト第6章 「インテリアの構造・構法と仕上げ」			
9	11月25日				
10	12月2日	テキスト第7章 「環境と設備」			
11	12月9日				
12	12月16日	テキスト第8章「インテリアコーディネーションの表現」 テキスト第9章「インテリア関連の法規」			
13	1月6日	まとめ			
14	期末試験 期間	期末試験			

**成績の評価方法** 提出課題25%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%、期末試験50%

**テキスト** 超図解で全部わかるインテリアデザイン入門 増補改訂版  
インテリアコーディネーターハンドブック統合版上下

実務経験のある教員等による授業科目

## 後期授業計画表

教科名  <b>雑貨デザイン</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	飯村 信子	インテリアデザイナーの実務経験あり	AD	①	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	演習	2単位/60時間	PD	1	2	3

授業概要・到達目標

生活するうえで必要な生活雑貨を制作する事により、生活雑貨の使われ方から住空間や家具の寸法を導き出す

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	オリエンテーション 京成百貨店			
2	10月7日	<クリスマスツリー・ディスプレイデザイン> レクチャー・店舗視察			
3	10月14日	デザイン・モノづくりに関わる観点から SDZsについて考える			
4	10月21日	クリスマスオーナメントについて デザイン考察	クリスマス ディスプレイ プレゼン資料		
5	10月28日	京成百貨店 クリスマスツリー・ディスプレイ プレゼンテーション			
6	11月4日	クリスマスオーナメント制作			
7	11月11日	形態・色・オーナメント・テクスチャー			
8	11月18日	製品・モノの価値			
9	11月25日	仕上げ・設置準備			
10	12月2日	雑貨デザイン考察 雑貨とは	雑貨とは 規定課題用 紙にまとめる		
11	12月9日	これからの雑貨の在り方 機能性	マグカップ三 面図		
12	12月16日	デザイン 素材			
13	1月6日	雑貨図面の描き方			

成績の評価方法 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト

## 後期授業計画表

教科名  <b>キャリアデザイン I</b>	先生名	実務経験内容	学科	学年		
	教務部	無	AD	1	2	3
	授業形態	単位数/授業時数	FB	1	2	3
	講義	2単位/30時間	PD	1	2	3

**授業概要・到達目標**

自己のアイデンティティを再確認し、将来の専門分野での適性を考える特別年間プログラム。

回数	月/日	授業内容	規定課題	×切日	備考
1	9月30日	夏休み後アンケート、水戸フェスアンケート デザインツアー連絡・チーム分け・スケジュール作成			
2	10月7日	修了制作スケジュール確認、修了制作展実行委員選出 一般常識問題社会(lesson1～3)			
3	10月14日	修了制作指示書説明 一般常識問題国語(lesson5～7)			
4	10月21日	デザインツアープレゼン資料制作			
5	10月28日	デザインツアー発表			
6	11月4日	修了制作中間審査連絡、プレゼンの仕方説明 修了制作進み具合チェックシート、パワーポイントの使い方説明			
7	11月11日	カラーコーディネーター検定試験過去問			
8	11月18日	修了制作課題印刷方法連絡 一般常識問題英語(lesson4～7)			
9	11月25日	カラーコーディネーター検定試験過去問 一般常識問題数学(lesson3～7)			
10	12月2日	商業施設士補 連絡・申し込み用紙配布 一般常識問題社会(lesson4～6)			
11	12月9日	冬休み修了制作行動予定ワークシート 修了制作提出物確認、試験・補講日程連絡			
12	12月16日	冬休み前ワークシート 1～3月のスケジュール配付・説明、大掃除			
13	1月6日	冬休み前ワークシート自己採点 修了制作展会場当番決め、修了制作評価・プレゼン連絡			
14	補講	授業アンケート、試験日程連絡 新年度連絡、大掃除			

**成績の評価方法** 提出課題75%、授業への取り組み姿勢・出欠状況25%

テキスト